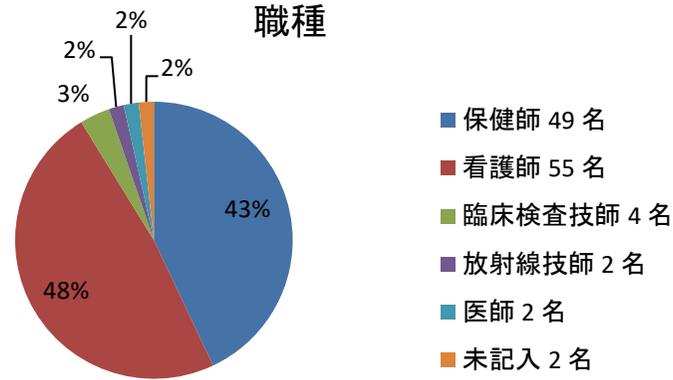


●第1回 健診看護実務者研究会 アンケート 集計結果●

平成26年9月4日

アンケート回答数 114名(回収率98.2%) / 研修会参加人数116名

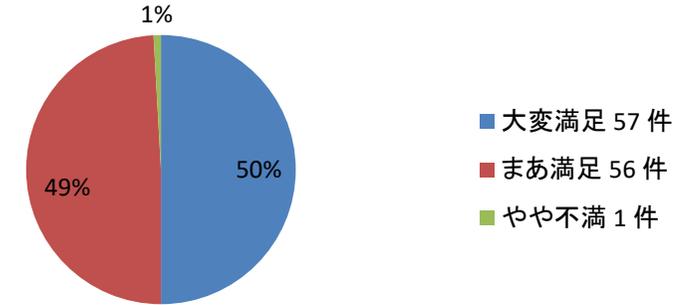
	人数	割合
保健師	49名	43.0%
看護師	55名	48.2%
臨床検査技師	4名	3.5%
放射線技師	2名	1.8%
医師	2名	1.8%
未記入	2名	1.8%
合計	114名	100.0%



1. 研究会に参加してみて

	件数	割合
大変満足	57件	50.0%
まあ満足	56件	49.1%
やや不満	1件	0.9%
不満足	0件	0.0%
未記入	0件	0.0%
合計	114件	100.0%

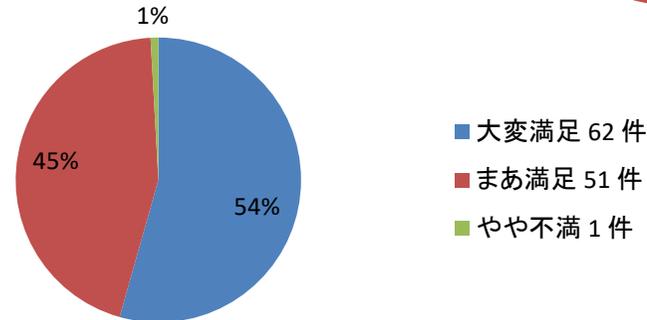
研究会に参加してみて



2. テーマについて

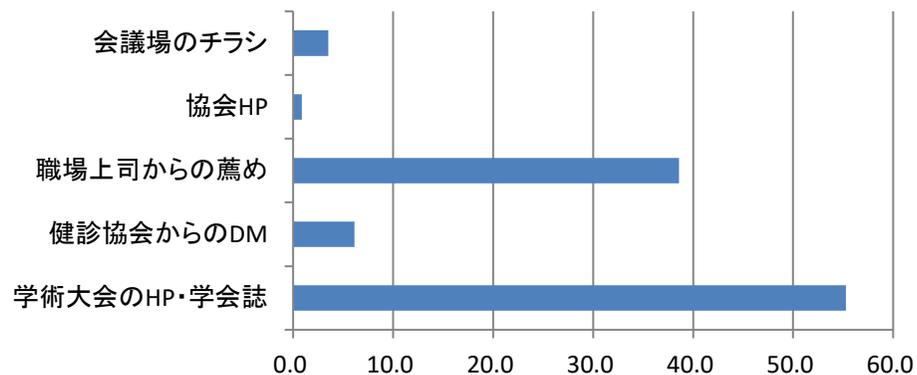
	件数	割合
大変満足	62件	54.4%
まあ満足	51件	44.7%
やや不満	1件	0.9%
不満足	0件	0.0%
未記入	0件	0.0%
合計	114件	100.0%

テーマについて



3.研究会の開催をどのようにして知りましたか。

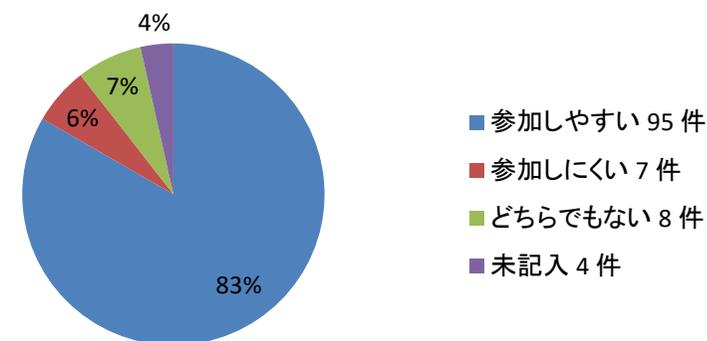
	割合	件数
学術大会のHP・学会誌	55.3 %	63 件
健診協会からのDM	6.1 %	7 件
職場上司からの薦め	38.6 %	44 件
協会HP	0.9 %	1 件
会議場のチラシ	3.5 %	4 件
その他	0.0 %	0 件
合計	104.4 %	119 件



4. 学会中の開催について

	件数	割合
参加しやすい	95 件	83.3 %
参加しにくい	7 件	6.1 %
どちらでもない	8 件	7.0 %
未記入	4 件	3.5 %
合計	114 件	100.0 %

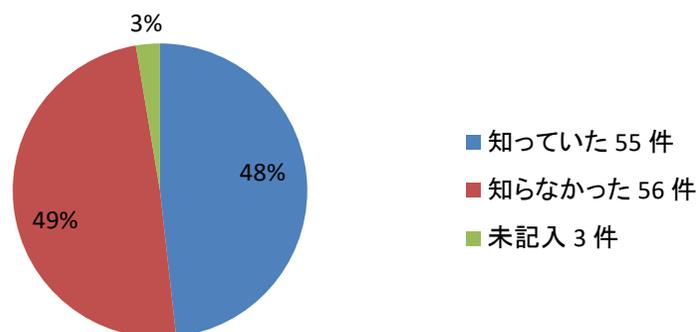
学会中の開催について



5. 健診協会を

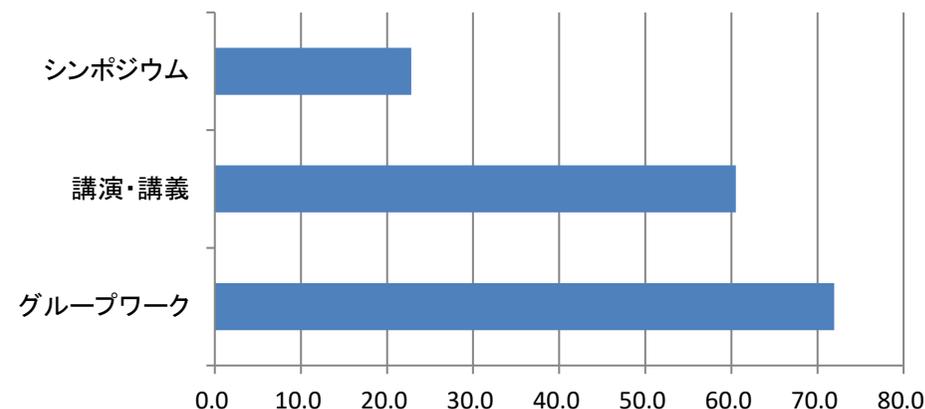
	件数	割合
知っていた	55 件	48.2 %
知らなかった	56 件	49.1 %
未記入	3 件	2.6 %
合計	114 件	100.0 %

健診協会について



6. 今後希望する実施形態について

	割合	件数
グループワーク	71.9 %	82 件
講演・講義	60.5 %	69 件
シンポジウム	22.8 %	26 件
その他	0.0 %	0 件
合計	100.0 %	177 件



①研究会に参加してみた

他施設での実際の様子を聞くことが出来て参考になった

時間がもう少し欲しかった

他施設の意見が聞けて新鮮でした。基本的なところからもっと参加して学んで行きたいです。

他施設の対応方法を学ぶ機会となり健診業務に対するモチベーションが上がりました。

自施設の取り組みが他施設より先行していたため

いろんな施設の話が出来てよかったが、時間が短くてもっとトラブルについて聞きたかった。

短時間でも皆さんとお話できる機会が出来うれしい場でした。

採血はほぼ毎日行っているが、あまり振り返る機会もなかったので、今回を通じて振り返りを行ういい機会となりました。

実際の具体的な安全対策をグループワークを通して確認できとても勉強になった。

同じ職種で情報共有できるとてもいい機会です。特に看護師は健診現場での存在意義が問われる時代で、存在意義がないのかと落ち込むこともあるので

他施設の対応を聞いてよかった。職場で取り入れられたら良いことがあって勉強になった。ただ時間が短い！！

色々な場のグループワークでのコミュニケーションが出来ればよかったと考えます。

テーマが共有できる人々とのコミュニケーション、情報共有が出来てよかった

他施設の状況がわかり、自施設での問題点がわかった

初めての研究会ありがとうございました。地区ごとのワークは今後の交流に向けてよいきっかけを作っていたのではないのでしょうか

他施設の工夫しているところを知りたかった。

グループの人数分情報が得られてよかった。

考察の時間が少ない。対策についての指南が少ない。グループワークが長い。

大会は受身が多いが、グループワークは意見交換できるので良い。

②本日のテーマについて

同じような状況で働く同じ職種の現場の声が聞くことが出来た

身近なテーマだったので

看護職として関わるメインが採血と胃Xなので。

皆さんからの工夫をお聞きできました。貴重な機会でした。良い企画をありがとうございました。

普段は起こりませんが、避けられないこともあるので、今回の事例を通じて自分の中で対応方法等考えなければならぬと思いました。

日ごろ、関わっている内容であるため

この内容では時間が少ないと思う。事例分析ツールの再考をお願いします。インシデント時点での事例や各施設のやっていることなど情報共有の場となった。

病院でのリスクに関しては、割りに事例も多く公開され勉強することができるが、健診ではそういった機会が少ないので

頻度の高い事例だったので満足しております。

いつでもあり得る事例でありながら普段何気なく行っているルーチン業務のため見直すいい機会となった

施設で一番不満やクレームの多いテーマだったので、今後現場で実際に活用できると思い対応が聞けてよかったです。

健診で多く見られるトラブルなのでとても参考になった

もっと他の施設のことも聞いたりできるといいなと思いました。短時間でも学びは多くありました。

安全対策については特にバリウム事例について他施設の取り組みが知りたかった。

同じような判断、対応をしていてトラブル回避しているのがわかった

採血にはどうしてもトラブルがつきもの。どこの施設でも絶対あることなので対応を話し合えてよかった。収穫沢山！！

もう少し時間があればよかった。

グループワークで自施設のインシデント事例と対策を交換しあう方が参考になると思います。

いつでも自分が関わるごとくとおもいました。

リスク対応で常に気になることなので

よくある安全対策、トラブル事例を検討できてよかった

時間がうまく使えなかった

よく日常的にある事例で考えやすく現場に活かしやすいものでした。

日ごろ起こりうるテーマだったのでとても参考になりました。

現場に基づいたテーマでトラブルリスクの高いものを取り上げていただき参考になりました。

日々の業務の中で多くかかえているテーマであったので参考になった

施設でよく起こる事例なので、他施設での取り組みが聞けて参考になった。

2つの事例だけでなくもっとどんなトラブルが発生しているか知りたかった。それにより気をつけなくてはいけないことが勉強できたと思う。

今後のトラブル対策に役立てたい

⑦今後取り上げてほしいテーマ

事後保健指導や受診勧奨について

保健指導の内容、具体的な知識メニュー、やせたけどLDLが上がってしまった理由とか

特定保健指導について

精検のフォローアップに関すること。ブロック会でもできるような会に発展していくといいですね。

検診時のトラブル内容。他施設の検診状況等

保健指導の実際。他のトラブル事例。

横のつながりがなく孤立している状況ですので、今後の活動を強く期待いたします。

新しい検査がふえている中で検査結果のフォローの仕方など知りたい(アミノインデックス、Loxindox)

スムーズに健診を進める方法

採血による合併症の中の神経損傷などについて

苦情の多いお客様対応について

内視鏡、眼底検査、問診などナースが関わる業務について

クレーム対応

胃カメラのセデーションについて

事務者のためのグループワークがもっとたくさんの時間でできると良いと思う。

機能評価受診研修会

採血で受診者から指定された場所が内側だったとき。四肢に障害があり義手義足などで血管がわかりづらい場合どうするか。

近い場所での勉強会をやってほしい

患者と受診者の対応についての違い、接遇について

バリウムの誤嚥

ドック健診に携わる看護師におけるドック健診者への看護とは

健診における看護師の専門性を高める、明確にできるようなこと。さまざまなトラブル対応

トラブル事例や対策。スタッフ教育

採血、バリウムのもっと色々なトラブルが知りたい、その対応も。

バリウムの誤嚥

健診看護という言葉に抵抗があったが参加できてよかった。健診実務者でも良いのでは？(テーマにもよるが)

院内に持ち帰ってナースに伝えたい。その時々の特ピックスを色って欲しい

採血での神経損傷

実際起こった事例をまとめてディスカッションしたい。